

【安全パトロール】

17日(土)に安全パトロールを実施しました。今回は社長に同行を願い、国道349号交通安全施設等整備(補助)工事、地域自立活化工事、国道改築工事、インターアクセス線道路改良工事、堰田線道路改良工事、公共下水道管渠布設工事、大越幼児施設建築主体工事、やさしい道づくり推進工事、中原1号線原橋下部工工事の8現場をパトロールして頂きました。パトロールした現場での指摘事項はありませんでしたし、朝晩の冷え込みによる気温変化による体調管理や、日が短くなってくるので足元のつまずきや転倒などに注意して、これからも安全を最優先し、無事故無災害で工事を完成させてくださいとのことでした。



【整理整頓】

社長が朝礼での話しがありましたように、これからは日没が早くなってきました。資材や機材の整理整頓を行い、つまずきによる転倒防止による怪我を防ぐと共に、第三者に対して危険を及ぼさないようにして頂くためにも、常に通路や作業場所には不要なものを置かないように注意して下さい。日没が早くなってくると、自分の居場所が相手に見えにくくなってくるから、居場所を知らせるためにもトラチョコッキを必ず着用して事故に遭わないようにして下さい。



【早めの点灯】

三春警察所管内での交通事故が9月末現在で昨年より25件多い3.9%増加しております。特に船引町での事故が多く、30件多い9.3%増加となっています。大越町では1件多い3%増加でした。

これからは日没も早くなってくるので、早めにライトを点灯し、上向き・下向きのかまめな切り替えに努めてください。道路を横断する際は、右左の安全確認をして横断し、明るい服装や夜光反射材の着用で事故防止に努めて下さい。



【優良管理者表彰】

この度の郡山地区産業安全衛生大会席上で、小石沢忠夫維持管理課長が安全優良管理者として、渡辺一夫さんが安全優良従業員として表彰されました。これは永年安全衛生活動に精励し無災害が認められたことにより、事業の発展に寄与されたことによる表彰です。

【インフルエンザ】

新型インフルエンザは、高熱(38以上)頭痛、全身の悪寒、身体の関節痛、筋肉痛といった初期症状が起こります。最初から高熱が発生し、その後悪寒や関節痛へと展開していくことに特徴があります。これらの初期症状が出た場合には、ほぼ間違いなくインフルエンザの可能性と考えたほうがよいと思われます。インフルエンザの症状は当然通常の風邪よりも重いため、かかった当人にとってはしばらく苦しい時間が過ぎますが、通常の抵抗力がある場合には、これらの症状は数日間で治まるようです。処方薬としては、医療機関で出されるタミフルやリレンザにより対処が可能なのですが、この薬は元々「ウイルスの増殖を抑える」効果しかないため、初期症状の段階で使用しないと余り効果がありません。初期症状が出た段階ですぐに医療機関にて診察をしてもらうことが重要です。